

〔式三獻七五三膳部記〕二重一對へいじ一具床の二色は、座敷の方、立置敷の方、

式三獻

わの寸法
膳姫折等
寸法記に
あり



まほのもりやうは杉なり、
高サ一寸ほど也、

二



はじかみのもりやうは、杉
なりに、高サ一寸ほど也、



婚入には鯉を用ず、鯛を用也、
口傳有之、ひばの枝をさす、



かわらけ
わなし

一 女房衆へはまはしも
りなりひきわたしも



はしの臺あり



梅ぼしハ四ツもりて、其上
に壹ツもりて以上五ツ也

三



鯛を用ゆる也